



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月5日

上場会社名 株式会社ぐるなび

上場取引所 東

コード番号 2440 URL <https://corporate.gnavi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉原 章郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 山田 晃久

TEL 03 - 3500 - 9700

四半期報告書提出予定日 2020年2月6日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	23,431	△4.4	1,397	24.3	1,423	24.0	790	4.8
2019年3月期第3四半期	24,513	△9.5	1,124	△71.8	1,148	△71.3	754	△72.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 720百万円 (△4.4%) 2019年3月期第3四半期 754百万円 (△72.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	16.89	16.88
2019年3月期第3四半期	16.13	16.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	24,557	19,145	77.7	407.33
2019年3月期	23,797	18,704	78.4	398.48

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 19,091百万円 2019年3月期 18,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	5.00	—	3.00	8.00
2020年3月期	—	4.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	△5.3	1,400	15.1	1,440	11.7	790	35.9	16.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	48,675,100株	2019年3月期	48,675,100株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,806,562株	2019年3月期	1,839,162株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	46,836,649株	2019年3月期3Q	46,795,671株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出を中心に弱さが見られるものの、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな景気回復を続けました。当社サービスの対象である外食産業においては大型台風の影響を大きく受けた10月を除き売上高は概ね前年を上回って推移しましたが、人手不足の深刻化に加え消費税増税に伴う消費マインドへの影響懸念等厳しい経営環境が続いております。

当社は今期、業績回復及び再成長を実現するために、ネット予約の拡大を通じた送客力の回復ならびに飲食店に対する多面的な経営サポートに向けた業務支援の強化に注力しております。

具体的には、ユーザーが最終的にネット予約に至った割合を示すコンバージョンレート(CVR)をKPIの一つに置き、ユーザーが利用しやすいユーザーインターフェース(UI)への改善、消費者ニーズに応えるポイント付与や即予約に対応する加盟飲食店の拡大を通じてその向上を図っているほか、楽天との連携による当社サイトへのユーザーの流入拡大を推進しております。こうした取り組みにより、ぐるなび会員数及びネット予約件数は伸張を続けており、送客力に回復の兆しが見られます。

また、業務支援強化の面では、販促メディアの多様化を背景に増大する業務負荷に人手不足等により十分な対応ができずにいる飲食店に対し、店舗業務の効率化に資する業務代行サービス(「ぐるなび」店舗ページや外部メディア・広告の運用、電話やネットによる予約の受付・管理、さらには無断キャンセルを防ぐための予約者への電話確認等)の展開を積極化しております。

こうした活動の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は23,431百万円(前年同期比4.4%減)となりました。事業区分別の売上高は、下表のとおりです。

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	対前年 同四半期 増減率 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
基盤事業	飲食店販促サービス			
	ストック型サービス	19,581,182	18,086,338	△7.6
	スポット型サービス	2,609,261	3,500,352	+34.2
	小計	22,190,444	21,586,691	△2.7
	プロモーション	641,425	498,057	△22.4
	小計	22,831,870	22,084,748	△3.3
	関連事業	1,681,714	1,346,622	△19.9
	合計	24,513,584	23,431,370	△4.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

費用については、関連事業の「レッツエンジョイ東京」事業の会社分割、全社的な業務効率化による経費削減等収益体質強化策の進展のほか、先行投資の次期以降への先送り等から減少いたしました。

以上の結果、営業利益は1,397百万円(前年同期比24.3%増)、経常利益は1,423百万円(前年同期比24.0%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券に係る減損処理により投資有価証券評価損293百万円を計上したことから、790百万円(前年同期比4.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、前連結会計年度末と比べ759百万円増加し、24,557百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金2,339百万円の増加、ソフトウェア1,505百万円の減少であります。

負債については、前連結会計年度末と比べ317百万円増加し、5,411百万円となりました。主な増減内訳は、流動負債その他719百万円の増加(うち、法人向けフードデリバリー事業の会社分割(簡易吸収分割)の対価として交付を受けた預り金550百万円を含む)、未払金330百万円の増加、賞与引当金409百万円の減少、ポイント引当金114百万円の減少であります。

純資産については、前連結会計年度末と比べ441百万円増加し、19,145百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上790百万円(増加要因)、剰余金の配当327百万円(減少要因)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当下期に想定していた中期事業方針に基づく構造改革や先行投資に関し、より徹底的な分析・検証により施策精度を向上することが成果を最大化させるとの判断からその本格的な実施を次期に先送りすること、また各商品の変動費の適切なコントロールにより変動費が想定を下回る見込みであること等から、本日付で通期業績予想の修正を行っております。詳細については「2020年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,630,364	9,969,629
受取手形及び売掛金	4,536,063	4,546,711
未収入金	1,636,447	2,012,951
その他	1,099,744	1,491,541
貸倒引当金	△298,993	△201,579
流動資産合計	14,603,626	17,819,254
固定資産		
有形固定資産	1,163,040	915,122
無形固定資産		
ソフトウェア	3,745,185	2,239,233
その他	205,042	72,505
無形固定資産合計	3,950,227	2,311,738
投資その他の資産	4,080,913	3,510,994
固定資産合計	9,194,181	6,737,856
資産合計	23,797,808	24,557,111
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	229,919	119,253
未払法人税等	168,574	125,230
賞与引当金	709,854	300,494
ポイント引当金	328,884	214,629
未払金	2,416,444	2,747,304
その他	925,868	1,645,790
流動負債合計	4,779,545	5,152,703
固定負債		
資産除去債務	313,286	257,781
その他	900	900
固定負債合計	314,186	258,681
負債合計	5,093,731	5,411,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,334,300	2,334,300
資本剰余金	2,884,780	2,884,780
利益剰余金	18,162,181	18,574,039
自己株式	△4,863,326	△4,777,121
株主資本合計	18,517,935	19,015,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,910	114,429
為替換算調整勘定	△14,884	△39,422
その他の包括利益累計額合計	145,026	75,007
新株予約権	41,113	54,720
純資産合計	18,704,076	19,145,726
負債純資産合計	23,797,808	24,557,111

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	24,513,584	23,431,370
売上原価	7,625,726	7,739,338
売上総利益	16,887,857	15,692,031
販売費及び一般管理費	15,763,603	14,294,050
営業利益	1,124,254	1,397,981
営業外収益		
助成金収入	5,378	6,361
その他	19,200	20,635
営業外収益合計	24,578	26,996
営業外費用		
為替差損	821	1,461
営業外費用合計	821	1,461
経常利益	1,148,012	1,423,516
特別利益		
新株予約権戻入益	7,668	—
特別利益合計	7,668	—
特別損失		
投資有価証券評価損	29,681	293,230
特別損失合計	29,681	293,230
税金等調整前四半期純利益	1,125,998	1,130,286
法人税等	371,299	339,449
四半期純利益	754,699	790,836
親会社株主に帰属する四半期純利益	754,699	790,836

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	754,699	790,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,250	△45,481
為替換算調整勘定	△16,801	△24,538
その他の包括利益合計	△550	△70,019
四半期包括利益	754,149	720,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	754,149	720,817

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結会社において当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。